

平成23年度事業シート(概要説明書)《※平成22年度実施事業》

事業の概要	事務事業名	市営駐車場施設管理事業						担当部	都市建設部			
	会計区分	一般会計			事業類型	法定受託系		担当課	都市政策課			
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降		担当係	小牧駅前活性化推進係			
	総合計画 分野別計 画	主目的	5 都市基盤		22 市街地整備		4 安全・安心な市街地を整備する					
		副目的										
	予算区分	款	8	項	4	目	3	大	4	中	1	
	根拠法令・個別計画	駐車場法、道路法、道路整備特別措置法										
	実施・運営 方法	<input type="radio"/>	市が直接実施・運営			地域住民組織		一部又は全部委託				
		<input type="radio"/>	指定管理・外郭団体			名称:小牧都市開発(株)・社団法人愛知県シルバー人材センター連合会						
		<input type="radio"/>	NPO・その他			名称:						
目的 (対象をどの様な状態にするのか)	市営駐車場4箇所の使用料収納、設備機器の保守管理・修繕等を行い、施設を安全に利用できるようにする。											
内容 (手段)	<p>[ラピオ地下、小牧駅西、浦田] 根拠条例が同一であり、ラピオ来館者の利用が多いラピオ地下、小牧駅西、浦田の3駐車場について、効率的に運営するため、ラピオを管理している小牧都市開発(株)に管理委託する。</p> <p>[小牧駅地下] 小牧駅地下駐車場については、使用料収納等管理業務を社団法人愛知県シルバー人材センター連合会に委託し、設備機器の保守管理を民間委託する。 小牧駅地下駐車場について、電気料金・上下水道使用料等の支払、設備機器修繕を行う。</p> <p>[全般] 駐車券及び回数券の在庫管理を行い、必要に応じ印刷を委託する。</p>											
受益者負担	有	内容	30分100円、24時間最大1,000円、ただし、最初の30分は無料。 H22駐車場使用料収入総額111,714千円(減免分を含まない)									

			単位	H21決算額	H22決算額	H23予算額
	コスト	直接経費		千円	111,123	141,952
費用		正職員	従事者数	0.10	0.70	0.70
			人件費	536	3,755	3,755
費用		その他職員	従事者数	0.00	0.00	0.00
			人件費	0	0	0
費用合計		千円	111,659	145,707	139,983	
対前年比		%		130.4		
財源	一般財源		千円	18,384	145,707	139,983
	国・県支出金		千円	93,275	0	0
	その他財源		千円	0	0	0

業 績	活動指標	活動指標名	単位		H21	H22	H23	
		収容(能力)台数	台	目標		644	845	845
				実績		644	845	
				目標				
				実績				
				目標				
	実績							
	成果指標	成果指標名	単位		H21	H22	H23	
		年間駐車場利用台数 ※H22から駅地下を算入	千台	目標		959	992	970
				実績		919	970	
路上駐車台数 (年4回、1時間調査の平均)		台	目標		19	18	17	
			実績		18	17		

事業の自己評価 (一次評価)	事業目的の達成状況	景気低迷の影響等により成果指標である年間駐車場利用台数は減少傾向である。維持管理上の不具合は発生していない。				
	事業を廃止・休止したときの影響	ラピオ商業施設の集客力が低下する。 中心市街地における路上駐車台数が増加する。				
	判定	C	市が実施(民間委託等の検討)			
	判定理由	使用料に関し、ラピオ利用により公共施設の減免取扱や無料駐車サービスの運用を行っていること。また、駐車場の修繕計画については、ラピオビルの修繕計画と密接な関連があることから、駐車場の管理については、ラピオを管理する小牧都市開発(株)に委託することが望ましいため、ラピオ地下、小牧駅西、浦田の3駐車場については、同社に管理を一括委託している。 小牧駅地下駐車場については、維持管理全般について、一括民間委託し、効率的な運営を行う余地がある。				
今後の事業の方向性 (今後の取組み・改善計画等)	平成23年度に、ラピオ再構築に関連し、ラピオ利用に伴う無料駐車サービスの運用方法及び負担方法を変更する。 小牧駅地下駐車場について、利用者サービス向上及び職員人件費等コスト低減のため、シルバー人材センター等への個別委託を改め、一括委託を目指す。 小牧駅地下駐車場については、平成26年10月に道路整備特別措置法の適用から外れるため、その時点で他の3駐車場と条例を1本化する。併せて、その時点から指定管理者制度を導入できるか否か検討を進める。 小牧駅地下駐車場について、エレベーター等バリアフリー化改修実施を検討する。					

二次評価	判定	C	市が実施(民間委託等の検討)		
	判定理由	一次評価のとおり			